

学位被授与者氏名	穆 頤 (ぼく い)
論文題目	汉日语委婉表现的比较研究 (中日両言語における婉曲的な表現に関する比較研究)
論文審査結果の要旨	<p>言語は思考道具とコミュニケーション道具である。コミュニケーションにおける重要な内容に人間関係を円滑にすることと話者自身の意志表明の「理想化」などが挙げられる。この意味から考えれば、婉曲的な表現は研究する価値があると思われる。</p> <p>本論は先行研究を踏まえ、主に中国語における婉曲的な表現を考察し、対訳程度で日本語との対照も行った。修論として研究テーマと内容が認められる。第二章の意味的な分類は全面的でまた正確的であるとは言えないが、一応成立すると思われる。</p> <p>しかし、本論は表面的な資料を並べることが中心となり、現代言語学理論と文化人類学の手法の運用が殆ど見られず、婉曲的な表現に対する定義が曖昧で、論文の構成にも関連性の緊密さに欠ける。中国語表現と日本語の訳とも推敲が足りなく、不正確な訳が多数あり、学術研究論文として完成度は十分ではない。</p> <p>論文の分量と構成、分析方法、用字用語などは許容範囲内であると認めていいと考えられる。</p> <p>平成 29 年 2 月 10 日に、北九州市立大学北方キャンパス 3 号館 320 教室において、審査委員全員出席のもとで最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士(中国言語文化)として十分な内容であると判定した。</p>